

五島市について

●市長からのメッセージ

みんなの力で五島を豊かに!!



平成26年度は、合併後10年を迎える区切りの年であり、勝負の年でもあります。五島市が将来に向けて大きく飛躍する重要な年にしたいと思います。

再生可能エネルギーは一大プロジェクトです。海洋再生可能エネルギー実証フィールド(日本版 EMEC) 整備に取り組むとともに、環境省の「潮流発電技術実用化推進事業」の実施、浮体式洋上風力発電の五島海域での展開を図ってまいります。

小学校からの英語習得事業を「プロジェクトG」と名づけ、五島の子どもたちが国際社会で活躍できる人材に育ってくれる教育を、国に先駆けて取り組みます。

また、東京と福岡それぞれの都市に五島市事務所を開設します。今後は各事務所を基点として五島市への観光客誘致・農林水産物や加工品の販路拡大を展開し、五島市を広くアピールしたいと思います。

長崎の教会群とキリスト教関連遺産については、国・県・関係市町村と連携を図りながら、世界遺産登録を目指します。旧五輪教会・江上天主堂それぞれに施設管理を行う教会守を配置するなど、世界遺産登録を見据えた受入体制を整備してまいります。

地域の自主性、特性を活かして地区住民の力の結集を図る先進的な地域再生プロジェクトと位置付け、「地域の絆再生プロジェクト」を実施します。

市制10周年を迎える今年度は、8月1日の記念式典のほか、できるだけ多くの市民が参加できるよう年間を通して様々なイベントを開催します。

また、平成26年度は長崎国体の年です。今まで着々と準備を重ねてきましたが、いよいよ本番です。市民総参加の「おもてなし」による五島らしい魅力ある大会にしたいと思います。市民の皆様のご協力をお願いします。

(平成26年3月五島市議会定例会に関する記者発表より抜粋)

長崎県五島市長 野口 市太郎

1.五島市市民憲章

わたしたちは、美しい自然と、古代からの歴史に満ちた五島市の市民であることに誇りを持ちます。そして、ふるさとの伝統と文化を愛し、個性豊かな島づくりをめざして、ここに市民憲章を定めます。

- ◎青い海と緑の島の風土を愛し、豊かな自然を大切にしましょう。
- ◎希望と活力に満ち、心身ともに健康な毎日を過ごしましょう。
- ◎一人ひとりが思いやりをもち、共に生きる明るい社会を築きましょう。
- ◎歴史と伝統を学び、創造的で新しい文化を育てましょう。
- ◎人の和の広がるまちをつくり、永遠の平和をめざしましょう。